

1. はじめに

普段、自宅周辺でメダカを含む小魚や水生昆虫、エビなどを採取して遊んでいる。

それぞれの場所のうち、濁りや色、泥の状態などでおおよそのきれいさを把握しているつもりだったが、科学的な指標で評価したいと思い、水質調査隊に申し込んだ。

その結果と今までの認識がどれくらい一致するのか、興味を持って取り組んだ。

2. 調査場所及び日時

地図上のポイント	調査場所	調査日時
A	木曽川下流 自宅近く	2019/08/25
B	木曽川下流 立田大橋東岸	2019/08/25
C	自宅近く農業用水	2019/08/24
D	天王川公園丸池内の島 4 か所	2019/09/30



Google map より引用

3. 調査項目と調査方法

調査項目	調査方法
色、濁り、においの有無	透明容器に採水し、目視及び官能検査
水中の生物種	D 以外; 網による採取 D; 水面からの目視による観察（採取禁止のため）
COD	採取した水をキットで測定

#### 4. 結果

調査項目	A	B	C
色	ごく薄い黄色	ごく薄い黄色	なし
濁り	やや濁りあり	やや濁りあり	かすかに濁りあり
におい	藻のようなにおい	藻のようなにおい	なし
水中の生物種	ヤマトシジミ モクズガニ アカテガニ ハゼ	ハゼ テナガエビ ボラ ギンヤンマのヤゴ	フナ ザリガニ ミナミヌマエビ マツモムシ
COD	6	6-8	2

調査項目	D 東岸	D 西岸	D 南岸	D 北岸
色	緑色			
濁り	濁りあり			
におい	少し生臭い			
水中の生物種 (5分間観察)	オオタナゴ	ミシシippアカミガメ クサガメ コイ ナマズ オオタナゴ	観察できず	スイレン
COD	低濃度キット 8 以上 高濃度キット 5-10	低濃度キット 8 以上 高濃度キット 10	低濃度キット 8 以上 高濃度キット 5-10	低濃度キット 6 以上 高濃度キット 5-10

#### 5. まとめと考察

色や濁りなど、目視で汚れを確認できる項目と COD との相関がみられた。

A,B 地点は、ジェットスキーやハゼ釣りなど川遊びを楽しむことができるが、その水質については、水産用水としての COD 指標が 3 以下（サケ、マスなど）から 5 以下（コイ、フナなど）であることを考えると、よりきれいな川にすることが望ましく感じた。

C 地点については、根腐れを考慮した農業用水の COD 指標が 6 以下であることから、適と判定できる。

D 地点は佐屋川の支流であった天王川が、土石に埋もれて孤立してできたため池で、現在は公園として利用されている敷地内にある。春には桜まつりと藤まつりが、夏には尾張津島天王祭が催され、近隣住民だけでなく、県外からの来訪者も増えている。調査を平日朝 8 時半ごろ行ったが、マラソンや散歩をしている多くの人の姿があり、親しまれている様子がわかった。しかし水質調査では、調査地点の中でもっとも汚染度が高い結果となった。

先述の尾張津島天王祭は、昭和 55 年には国の無形民俗文化財に、2018 年にはユネスコの無形文化遺産に登録されている。その祭のなかでこの池は、屋形船が行き交うだけでなく、神事として人が泳ぐ場所にもなっており、参加者の健康管理に配慮すること、長期的に汚染度を下げていく試みが必要と感じた。

身近な場所で水生生物の採取ができることが普通でありつづけるように、ごみをすてない、定期的にごみ拾い活動をする

などの試みが大切だと感じた。